

町村自治確立研究会 2 月例会を開催

[日 時] 2013 年 2 月 4 日（月）午後 2 時～5 時

[場 所] 大阪自治体問題研究所会議室

[参加者] 11 名。

[内 容]

1. 地方自治法改正と地方議会への影響など

地方自治法の平成 24 年改正の内容について初村尤而さん（研究所主任研究員）が今回の改正点である、議会の通年開催を可能にする会期の設定などの「地方議会制度」、長の専決処分に制限を与える「議会と長との関係」の他、「直接請求制度」「国等による違法確認訴訟制度の創設」「一部事務組合・広域連合等」などについて説明しました。

その後の討論では、地方自治法改正の性格について、二元代表制を否定する 5 つの選択肢モデルが提起するなど、国の関与を強める内容を持っているとともに、住民自治を強めるものも含まれていることについて、その経過について発言があった。これに対して別の参加者から、5 つの選択肢モデルは二元代表制を基本としていて、否定していないのではないかと指摘になされた。その他、公聴会・参考人の招致、政務調査費、百条委員会などについて意見が出された。

また、2013 年度の国家予算と地方財政対策についての資料提供と説明がり、公務員給与費の削減に対応する緊急課題への対応、2012 年度補正予算に計上された「地域の元気臨時交付金」（1 兆 3,980 億円）や 2013 年度に計上される「地域の元気づくり事業費」（3 千億円）の活用などについて話し合われた。

2. 各地の情報交流

[忠岡町] 議員の宣伝物が配付された。合併時に忠岡町から岸和田市民病院に派遣された病院職員への支払が終わる、プールが廃止される、などの報告があった。

[熊取町] 議員の宣伝物と、熊取市議会の広報誌が配付された。町に住む人に対して固定資産税の減免をするなどの転入促進アクションプログラムが実施されている、などの報告があった。

[河南町] 太陽光発電を設置する町民には 20 万円を町独自に補助している、議員の公租公課負担の提出義務を課している、などの報告があった。

[豊能町] 議員の宣伝物が配付された。

[千早赤阪村] 議員の宣伝物が配付された。懸案だった隣接する都市の図書館が使えるようになった、などの報告があった。

[和泉市] 議員の宣伝物が配付された。市立病院を指定管理者制制度で経営するのがふさわしい、との市の方針が出ていることが報告された。